

# 人権教材

他にも多数の作品を  
収録していますので、  
是非ご活用ください。



## ありがとう 〈VHS/20分〉

思いやりと真心を持って人に接することの大切さを学びます。学校生活を気持ちよく過ごすためには、友達の立場に立って考え、思いやりを持つこと、きちんと挨拶すること、そしてどんなに親しくても礼儀を守ることが大切です。

このビデオでは、自分のわがままから親友と仲たがいき、次第に後悔して悩む少女と、いつも声をかけて温かく見守ってくれるおばあさんの交流を通し、少女が友情を取り戻す中で、相手を思いやることや、「ありがとう」や「ごめんなさい」をきちんと伝えることの大切さを学んでいきます。

## ネットの暴力を許さない 〈DVD/19分〉

自覚なく行なわれ、連鎖していくネットいじめを、被害者の苦しみを通して考え、ネットモラルと人権意識を育てます。

ネットの暴力は、規制や監視をしても、子供たちに自覚がなければ止めることはできません。些細な嫌がらせのつもりでした事が、どういう問題を引き起こすのか？自分達がしていることはいじめではないか？面白半分にいじめを行っていないか？こうした問いかけを、再現ドラマを通して子供たちに投げかけます。また、ドラマの終わりには、実際の中学生達が、ネットいじめについて、自分の体験を通して語り合います。



## 美しいメッセージ 〈VHS/27分〉

心のつながりと差別をテーマにしたアニメーションです。

主人公の少女は、同和地区で働く叔母の奮闘を、テレビで発表しようとしています。しかし同和地区出身であることを明かすことになると母親は反対し、悩んだ主人公は、在日の先輩に相談します。先輩と共に叔母の元を訪ねると、叔母は「差別は黙ってはいけなくなる」と発表に賛同します。放送当日、少女は差別をなくすことを訴え、「賛同してくれる人は来週夜8時に家の明かりを瞬かせて欲しい」と伝えます。そしてその日の夜、市内のあちこちで明かりが点滅する“美しいメッセージ”が輝くのでした。

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月~金 9:00~17:00)

FAX 027(230)9099